

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 愛媛県 】

学校名【 上島町立弓削中学校 】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・V(複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	第1学年(20名) ※新型コロナウイルス感染症対策のため、全校生徒対象から変更
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名(保健体育、総合的な学習の時間、学級活動) ② 行事名() ③ その他() (2) 地域における活動 ① イベント名() ② その他()
4 目標 (ねらい)	○ パラスポーツ体験を通して、平等に競技できる制度や工夫を学ぶことで、スポーツを通じてインクルーシブな社会を創造していこうとする態度を養う。 ○ オリンピック・パラリンピック教育を通して、障がい者に対する理解を深めるとともに、差別や偏見のない社会を実現しようとする態度を養う。 ○ オリンピック・パラリンピック教育を通して、2021年東京大会への関心を高める。
5 取組内容	11月9日(月) 事前学習① 授業名 「パラリンピックってなんだろう？」 教材 国際パラリンピック委員会認定教材「I'm POSSIBLE」 対象 第1学年 授業 保健体育1時間(体育館) 11月12日(木) 事前学習② 授業名 「パラリンピックスポーツについて学ぼう」 教材 国際パラリンピック委員会認定教材「I'm POSSIBLE」 対象 第1学年 授業 保健体育1時間(体育館) 11月13日(金)～12月3日(木) 事前学習③ 授業名 「ボッチャをやってみよう」 教材 「かんたん!ボッチャガイド」 (公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会) 対象 第1学年 授業 保健体育5時間(体育館)

	<p>12月4日(金) オリンピック・パラリンピック教育講演会 演 題 「パラ陸上に学ぶ」 講 師 矢野 繁樹 氏 瀧本 啓太 氏 対 象 第1学年 授 業 総合的な学習の時間2時間(体育館)</p> <p>12月14日(月) 事後学習 授業名 「講演会を振り返って」 対 象 第1学年 授 業 学級活動1時間(第1学年 教室)</p>
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ パラスポーツ(陸上)を通して、障がい者理解やパラリンピックの意義について考えを深めることができた。 ○ 学校生活や地域における、差別や偏見をなくしていこうとする意欲を高めることができた。 ○ 生徒は、オリンピック種目に注目が行きがちであったが、パラリンピアンへのスポーツに対する思いやこれまでの経験から得た人生観を聞くことで、パラスポーツへの関心を高めることができた。 ○ パラリンピアンへの講演会を通して、インクルーシブな社会の実現に向けて、自分たちにできることを考えることができた。 <p>【生徒感想(一部)】</p> <p>「何かに一生涯懸命に挑戦することの大切さを学びました。挑戦することが見つければ、それが自分にとっての原動力になるのだと思いました。ということから、矢野さんは障がいがあっても走ることを諦めずに、今も陸上を続けられているのだと思いました。」</p> <p>「耳が聞こえなくなっても、目が見えなくなっても強くたくましい姿で頑張っている人たちがいるので、私ももっと頑張ろうと思うことができました。講演会の前は、パラリンピックについて深く考えることはありませんでしたが、講演後は、パラリンピックについて深く考えることができ、興味をもつことができました。一人でも多くの方がパラスポーツに興味をもち、一緒に応援していけるといいなと思いました。」</p>
<p>7 実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実施テーマを「パラスポーツを通じた障がい者理解」とし、人権・同和教育や特別の教科道徳などと関連させながら実施した。双方で、障がい者に対する理解を深め、知識や考え、思いを統合していくことで、インクルーシブな社会の実現、共生社会などについて、より深い学びを生徒は得ることができたと思う。 ○ 保健体育でのボッチャ体験について、歴史やルールの理解はもちろんであるが、動画投稿サイトなどを活用することで、実際の試合映像を視聴したり、ボッチャの競技性の深さについて学んだりすることができた。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスの感染拡大によって、計画をしていた内容が大幅に変更となってしまった。変更によって、今回の学習は第1学年のみの対象としたため、学校全体で目標の達成を目指すことができなかった。参加できなかった第2、3学年については、ボッチャの学習を実施し、講演会の記録映像を視聴することによって、パラスポーツを通しての障がい者理解や、インクルーシブな社会、共生社会の実現に向けての意欲向上を目指していきたい。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ オリンピック・パラリンピック教育と人権・同和教育を関連させながらの実施を目指していきたい。また、今回は保護者等の参加が、新型コロナウイルス感染症対策のため、実施できなかった。来年度は、状況に応じて地域全体で学習を進め、理解を深めていけるようにしていきたい。